

令和7年度 第6回・保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 まちで暮らすネットワーク～地域生活支援部会～ 議事録	
日 時	令和8年2月12日(木) 13:30 ～ 15:30
開催場所	保土ヶ谷区役所 202会議室
出席者	偕恵いわまワークス2名、にじのそら、生活SC(部会長)、ほどがや希望の家、十愛病院、夢21、基幹相談3名、区(知的担当)、実習生1名
欠席者	恵和(副部会長)、りびっとハウス横浜、区(精神担当)
開催形態	公開(傍聴人: 名) ・ 非公開 ○
議 題	<p>司会進行:部会長、書記:基幹相談</p> <p>1. 自己紹介 生活支援センター実習生1名が参加。にじのそら(訪問看護)が参加</p> <p>2. 開会のあいさつ 部会長 ・本日の流れ 説明</p> <p>■今年度振り返り 年間目標を確認した。</p> <p>①当部会では、生きづらさのある方を対象として、分野横断で「まちで暮らす」ことを考えていく。 ②強度行動障害は、児童期から成人期に移行する課題。ワーキンググループで、課題共有から手立てまで検討する。 ③予防的な簡単から教育や児童分野の支援者、こども部会等との連携を模索する。</p> <p>■部会の事業案について</p> <p>3. ※令和7年度 事業報告書(案)</p> <p>○<u>#1) 5月8日=事例検討①(強度行動障害のある方の地域移行ケース)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例提供者:検討会によりつながりが持てた。支援者間の活発な意見交換が行われ、目標が達成できた。 ・事例提供者としては、出来ればもっと支援内容まで踏み込んだ議論が出来ればなお良かった。 ・施設からの地域移行だけでなく、定着を考える視点が大事と思った。そこには受け入れる地域側の理解が必要。 ・地域移行定着については、インフォーマルも含めたネットワークが重要では? ・外部サービスをよく使っている事業所もあるし、法人方針であまり使わず、現場の工夫で何とかしている事業所も。連携の得意不得意はある。 <p>○<u>#2) 7月10日=区内グループホームスタッフ交流会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社系のGHの方々と知り合えた。悩みの共有ができた。ワールドカフェ方式についてはもう少し準備が必要だったが、活発な意見交換ができた。 ・GHは1人職場なので、現場の人同士がつながれるのが非常に重要。 ・複数年で継続した企画だったので、積み上げが感じられた。 ・議論した内容がただ言っぱなしになるのではなく、出来れば課題整理から

次の解決策を考えるまで進められるとなお良い。

- ・議論の中で、GHの現場が困った時に「計画に相談するか」「通所に相談するか」という話があった。もっとその話を詰められるとよい。
- ・地域連携推進会議がテーマの1つに入っていてよかった。
- ・時間帯として、13:30-15:30が一番職員を出しやすい（GH管理者の意見）
- ・グループホーム交流会という名前が分かりやすく、それだと職員を出そうとおもう事業所が多いのではないかな？

○#3) 9月11日＝事例検討②（知的障害/身体障害の重複児童ケース）

- ・児童があまり詳しくなかったが、具体的な支援内容が聞けて良かった。
- ・開催時間帯は障がい児の支援機関の参加が少なかった。支援の時間帯だったと思われる。次回は午前中の開催検討を。
- ・ふだんは伺い知れない話がたくさん聞けた。
- ・児童のケースは、以前から当部会でやりたいと思っていたので、実現できてよかった。

○#4) 11月13日＝短期入所事業所、地域活動ホームとの情報交換会

- ・短期入所事業所の本音が聞く事ができた。「短期入所の受け入れの1日目が難しいことがよく分かった。
- ・来年以降も続けてほしい。昨年初めて企画して、今年の議論内容は積み上げがあった。

○#5) 1月8日＝NHK連携プロジェクト報告会（保土ヶ谷・西の基幹&地活、恵和との、地域生活支援拠点整備を見据えた協働プロジェクト）

- ・参加者の中で、様々な分野を横断して横ぐしにさせるようになってきた1年でなかったか。それをNHKの報告会で実感した。

4. 令和7年度 強度行動障害ワーキングの報告（十愛病院より）

- ・WG隔月で実施 今年度より始めた。
区内と近隣区の強度行動障害支援について意見交換をおこなった。
- ・強度行動障害の状態像にある方を受け入れている事業所、入所施設、GHの見学を実施した。次年度以降はこれから議論するが、次のステップへ、強度行動障害の人を地域で受け入れていくための人材育成なども検討したい。
- ・次年度のGH交流会で話題にしたい事や開催方法について
見学会の提案
困った事の共有など話しあえる場
テーマを持った勉強会
- ・次々年度に地域住民への顔つなぎなど、地域福祉、働きかけをおこなったらどうかと、会場から提案いただいた。

4. R8年度 事業計画(案)について **※令和8年度 事業計画書(案)**

・ こども部会とのコラボ企画

➡2月6日（金）打ち合わせ 報告

こども（児童）領域との横断のテーマは継続。就学期の問題、成人期への移行の問題、学校との連携などを念頭に、事例検討を行なう予定。

・相談支援部会とのコラボ企画

➡現在、相談部会に打診中（GH 交流会との連動か??）

11 月開催で調整

・地域支えあい研修とのコラボ企画

➡人材育成研修 講師は内諾済み（恵和・早坂氏）、4 月 13 日（月）打合せ
7 月 15 日開催を予定（保土ヶ谷公会堂 1 号会議室）

中核的人材

➡障害福祉の現場で適切な支援を実施し、組織内で指導・助言ができる専門的な人材。特に強度行動障害を持つ利用者に対する支援を行うために必要な専門知識と技術を持ち、地域の支援体制づくりを牽引する役割。

5. 来年度の事例検討で取り上げる内容について(検討、アイデア出し)

- (1) 児童領域に関わる事例（児童から成人期への橋渡しなど）
 - ・粘り強い支援が必要。
 - ・子どもを通して世帯への支援（家族支援を念頭に置いたケース）
- (2) グループホームに関わる事例（GH スタッフの交流会で事例検討?）
 - ・見学会と研修会の 2 本柱で検討する
 - ・課題を抽出するだけでなく、手立ての検討や実践振り返りも必要
- (3) 短期入所（集中支援やロングショートケース等）に関わる事例

6. 令和 8 年度の会場や開催日程について

【定例会】定例は、奇数月の第 2 週木曜・午後

・令和 8 年度は他部会とのコラボが多くなる。

【# 1】こども部会とのコラボ 5 月 18 日 10:00~12:00 区地下会議室

【# 2】（地域支えあい研修とのコラボ 人材育成研修）7 月 15 日
保土ヶ谷公会堂

【# 3】地域連携 GH 交流会 9 月 10 日 区 401 会議室

【# 4】相談部会とコラボ 11 月 27 日 区地下会議室

【# 5】短期入所との情報交換会 1 月 14 日 区 401 会議室

【# 6】年間振り返り 2 月 10 日 区地下会議室

注 1) NHK 連携報告も予定しているが、# 3 以降で要調整

注 2) グループホーム見学会は、別日で実施予定（要調整）

※まちくら NW 部会としての単独開催=# 3、# 5、# 6

※他部会との共催=# 1、# 2、# 4

【事務局】定例は、偶数月の第 2 週木曜・午後

・4 月、6 月、8 月、10 月、12 月、1 月、3 月

（1 月のみ、定例会の後に開催予定 ➡年間報告書、年間計画書の検討のため）

7. 事務局へのお誘い

- ・時間切れで検討、声掛けできず。

8. 閉会のあいさつ

- ・令和7年度部会長（生活SC）は、今年度で部会長退任。

次回： 5月18日(月)10-12時 (内容) こども部会との共催で事例検討

場所： 保土ヶ谷区役所 地下会議室

次回事務局会議： 3月12日(木)13時30分~15時30分

場所： 地域活動ホームゆめ ボランティアルーム